

戦 評 用 紙

試合番号

2

男子・女子 2回戦

会場 スカイホール豊田C コート

| | | | | |
|--------------|-----------|---|-----------|--------------|
| 飛驒高山 チーム名 | 28 総得点 | 15 — 11 13 — 13 _____ _____ _____ 7mTC | 24 総得点 | 明光学園 チーム名 |
|--------------|-----------|---|-----------|--------------|

飛驒高山のスローオフで試合開始し先制するも明光学園もすぐさま取り返す。序盤は飛驒高山の3連取と積極的なDFに明光学園が攻めきれず、飛驒高山のペースで進んだ。しかし、明光学園もテンポのよいパス回しからのサイドシュートとペナルティースローを決め、ここからは両チーム一進一退の攻防を繰り広げた。その後飛驒高山5番小川が11得点目を決め、試合が動き始め、前半を飛驒高山が4点差でリードして終わった。後半は明光学園がDFを3:2:1と変え、飛驒高山のペースを乱した。ここで、この試合初めての退場者が飛驒高山から出たことで、ペナルティースローも含めて明光学園が4連取で16対15とした。この後両チームに退場者が出るも明光学園のペースが崩れず、この試合初めてのリードを奪う。そして、後半21分飛驒高山がTOを取る。このTOが功を奏し5連取し、飛驒高山が息を吹き返した。一方、明光学園は3名の退場者を出し、勝負は確定した。